

～クルマから始める環境配慮行動～
エコ★ものご案内

自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム
早稲田大学環境総合研究センター
早稲田環境研究所
グリーンポイントクラブ
地球健康クラブ

クルマから環境配慮行動を始めませんか？

知っていますか、国内で走るクルマの数？
何と約7900万台です。これがすべて電気自動車に塗り変わったらどんなに環境に良いか……。

でもそんな夢物語を語る前に、クルマの維持・利用について、みんながほんの少しずつ環境に配慮をしていく。それがクルマから始める環境配慮行動です。



何をすればいいの？

エレメントやオイル交換。タイヤの空気圧チェックにエンジン洗浄。燃費を良くすることは、CO2の排出量を減らすことに繋がります。修理の時のリサイクル部品の活用。これも大切な3R運動のひとつですね。そしてエコ安全ドライブの取組み。これはCO2の排出量を押さえるだけでなく、交通事故軽減にも役立つんです。

よって私達が提案するのは、



- ①環境整備の実施。
- ②リサイクル部品の積極活用。
- ③エコ安全ドライブの実施。

上記の取組みをみんなで広げ、**クルマから始める環境配慮行動**の輪を広げましょう。

みんなで、エコモして
CO2を削減しよう！



クルマで始める環境配慮行動の輪！

CO2を削減して、
ポイント貰おう！

■エコモ運動って？

クルマの環境負荷は大変大きいものがあります。でもクルマって便利ですよ。無くそうと思っても、それは無理なこと。ならば、クルマを使う時、ほんの少しだけ、環境に配慮した行動をしてみませんか？

これが、クルマで始める環境配慮行動です。

Environment consideration behavior about motor cars for next generation
～次世代の為に、クルマで環境配慮行動をしよう～これが「**エコモ**」です。

「エコな乗り方」「エコな運転」「オイル交換で燃費削減」「リサイクル部品でエコ」……
さあ、みんなでエコな自動車のあり方、**エコモ** してませんか？

* CO2削減量に応じたエコポイント対応も可能です。

まず**エコモ宣言**して下さい！

- ①環境整備(オイル交換等)
- ②エコ安全ドライブ
- ③リサイクル部品の活用
これがエコモ活動です。



ピースケ・ステッカー
が貰えるよ





◆取組みのメリット

- ①環境取組みとしての社会的評価(貴社の環境取組みとしてリリース)
- ②経費削減とCO2の削減(燃料費・車両維持費の削減)
- ③交通事故の抑制(自動車保険料軽減)
- ④環境WEBサイト469maランドでご紹介致します。
- ⑤CO2削減額をファンドとして植林や太陽光パネル設置等に寄付をします。

◆実施に当たってのポイント

- ①W-ターミナルの活用が前提となります(CO2削減額把握)。
- ②取組みによるCO2削減額を通知致します(CSR活動)。
- ③自動車リースの場合、契約先リース会社にご連絡願います。
- ④自社保有の場合は、取引整備工場に連絡願います。

W-terminal は、CO₂削減効果を算出する国内初のデータ・バンクです

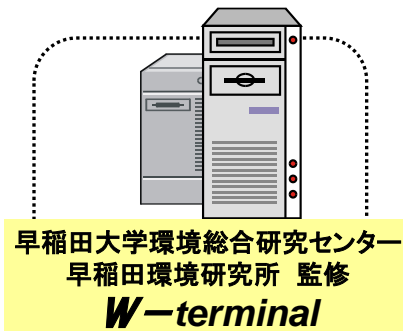


オイル交換時や
リサイクル部品
活用時のCO₂
削減数値報告

整備工場
自動車リース会社
損害保険会社

アクセス

データ



◆システムの概要と狙い

早稲田大学環境総合研究センターと早稲田環境研究所が長年に亘り、グリーン・ポイント・クラブと協力し、リサイクル部品活用時するとどれくらいCO₂が削減出来るか。また、車検・整備時にオイル交換やエンジン洗浄を実施した際に、どれくらいCO₂が削減出来るかも併せてデータを構築しました。このデータ・バンクの機能を「W-ターミナル」と呼んでいます。

これにより、クルマを使う消費者(法人・個人)の皆さんは、自身のクルマでリサイクル部品を使った場合やオイル交換等を行った時に、どれくらいCO₂が削減出来たかを知ることが可能となります。

W-ターミナルの由来は、早稲田大学並びに早稲田環境研究所の「W」。産学共同の「W」。そしてみんなで力を併せることからの「W」の意味を持ちます。W-ターミナルの普及が、多くのエコ・ユーザーを育て、そしてクルマに関わる環境配慮行動が広がることを目指しています。

◆企画の概要～CO2を減らしてポイントを貰おう

①国内初のクルマに係わる CO2削減量検索データ・バンクがW-terminalがオープン。

⇒オイル交換・タイヤの空気圧チェック等の環境整備、リサイクル部品の活用で、どれだけCO2削減出来るかを知るデータ・バンク(早稲田大学環境総合研究センター・早稲田環境研究所監修)です。

②W-terminalを活用して、法人・個人を問わずクルマの環境配慮行動を広げていくのが、「エコ☆モ」運動です。

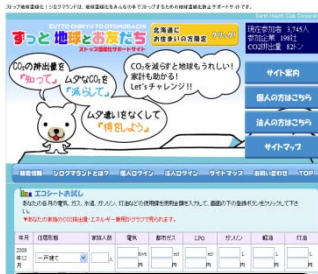
③CO2排出量の削減量をポイント化して、各地域・各企業・消費者と連動し、環境負荷活動とエコポイントで地域経済の活性化を目指す活動です。

④キックオフは、各地の協議会を通じ、コープさっぽろ(組合員数130万人)・コープおおいた(組合員数18万人)でスタートし、多くの企業とマイカーに呼びかけ、クルマの環境配慮行動を目指していきます。またこれを機に全国各地での展開を進めていきます。

会社のクルマもマイカーも皆でエコ☆モ!

CO2を削減してポイントを貰おう!

地域の商店街と連動したエコポイント・森林ファンド



W-terminalを活用したポイント・システム

削減額に応じて、懸賞応募ポイントを付与

CO2削減ポイント

地域の整備工場&SS

削減額を寄付

・タイヤ空気圧
・オイル交換
・車検、点検

地元で使える商品券や各種サービス

469maランド ピースケ・ポイント懸賞応募

クルマでCO2を削減してポイントが貰える!

このスキームで受益者となる事業者の方々が少しずつ応分の負担をして、エコ・ファンドの捻出をして、地域経済に貢献し、環境にも貢献していくスキームです。実施する地域によって、エコファンドのあり方やサービス機能について内容は変わります。